



地区目標 ロータリーに夢をもって行動しましょう!!

クラブテーマ 想像から行動へ～優しさ溢れる出会い (DEI) のクラブ～

- ◆点鐘：市村 清勝 会長 ◆ロータリーソング：国歌・蔵王を仰ぐ
◆司会：遠藤 直樹 S.A.A. ◆会場：山形グランドホテル



第2952回例会

令和4年8月1日(月)

会長あいさつ

市村 清勝 会長



今日は山登りの魅力をお話をさせていただきたいと思います。

うちの夫婦は自称おしどり夫婦です。妻がやっていたテニスを私も40歳から始めました。10年間、休みになるといつもラケットを持ってテニスコートに出かけていました。しかし、

50歳になって腰が痛くてテニスができなくなってしまいました。

これから2人で何をしようと考えた時、そうだ、歩くことだと。山登りにはまっている人は、なぜはまるんだろうなどその時思いました。近くて楽しそうな山、月山だなと思い、下調べもせずなんの道具も仕入れず、地図と昼飯だけ持って登り始めました。天気もそんなに悪くもないし、登山口の姥沢リフトのところまで行きました。ワイシャツと綿パン、拳句にゴルフシューズです。完璧に舐めきります。

姥沢リフトを降りて山頂半分ぐらい行ったところに牛首というところがあります。このあたりから少しずつ険しい山になって気温も下がってきます。そこからちょっと登ったら、風が吹いて、ガスが出てきて、まっすぐ立ってられない。体は濡れるし、カッパはないし、寒くて体はガタガタです。なんとか帰ってきましたけれども、命の危険を感じる初めての登山でありました。

そこで普通は嫌になる人が多いと思うのですが、私は今度は道具を一通り買って、その年のうちにまた登り始めます。そして天気の良い山、月山に出合って素晴らしいなと思いました。

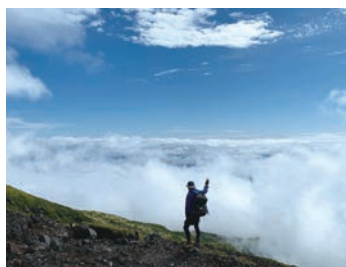
こんな花が迎えてくれるんです。これ、ハクサンフウ



口という花です。これはご存じアザミですね。これはミヤマキンバイですが、奥に見えるのは朝日連峰です。この時期の月山は登山客とスキー客とたくさん

の花が共生しています。素晴らしいです。こんな風景を見ていると心が洗われます。それで自然と笑顔になると。

これは私の一番お気に入りの写真なんですけれども、鳥海山で撮りました。雲の上にいる仙人の気分であります。



こんなところを歩くと本当に自然と一体になった気分であります。最初は重い荷物を持って痛かった腰も、自然とだんだん痛くなくなりました。こういうことを何年か経験すると、山が大好きにな

ります。

ところが、大好きな山の1つ、蔵王が今こんなふうになっています。なんとかなないといつも思います。8月27日、企画した蔵王のアオモリトドマツの視察会があります。ぜひ皆さんに参加をいただいて、なんとかならないという気持ちを共有できれば大変ありがたいなと思っています。



幹事報告

安部 弘行 幹事

- 本日、米沢中央ロータリークラブさんより、3名の方が特別賞の授与に来ていただいております。齋藤パストガバナー、吉澤地区幹事、北門ガバナー補佐でございます。皆さま拍手でお迎えください。
- 財団の方から酒巻雅樹さんにポール・ハリスフェローのバッジが届いております。おめでとうございます。
- 盆明けの22日の例会につきましては、盆明けに理事会を行いまして、どういう形で例会を行うか判断させていただきたいと思います。追って連絡させていただきます。

委員会報告

親睦・家族委員会

会員6名、奥様8名、8月に誕生日を迎えられます。おめでとうございます。

委員会活動方針発表



五十嵐信 職業奉仕理事

職業奉仕委員会はロータリーの目的の大きな柱の1つ、R1でも年々重要度を帯び、注目が増しているというテーマですが、なかなかこの問題に対して委員会作ったりするというロータリークラブ自体が少ない。それで我々は、この問題をずっと考えながら65年、活動してきました。当クラブにおいてはすべての会員が高いレベルで実践しているというのが職業奉仕だと認識をしております。今年は改めて各会員がその事業、専門職において最高の道徳規範を保持し、相手のことを真剣に考え、誠実に尽くすことを実践するというを強く意識できるような成果の高い事業を進めてまいりたいというふうに考えています。



富田 浩志 奉仕プロジェクト理事

私ども奉仕プロジェクトは3委員会になっております。またその3委員会が連携の下、1年間推進して思い切って活動していきたいと思っております。それぞれの委員会からは後ほど説明があります。

先ほど市村会長が言ったとおり、樹氷の再生ということが1つ大きなテーマで、これを検討しているいろいろと考えて実行していきたいと思っております。もう1つ、カモシカの救護。こちら初めてですけれども県内初となるカモシカ救護の支援、これもやっていきたいと思っております。

あと青少年は山形大学の若手と、あとはローターアクトと。それとそれをやるための財源となるニコニコボックス、これが大きな力になりますので、これからも皆さん方、よろしくお願いしたいと思います。



小野木健治 職業奉仕委員会委員長

事業計画としましては、持続可能な社会に向けて省エネや新規事業推進などに取り組んでいる職業を訪問し、先進的事例を共有できる職場訪問例会を開催いたします。もう1つは、球風会、西風会、写楽クラブ、茶道同好会などの会に対して、職業交流委員会とともにサポートいたします。



渡辺 隆博 ニコニコボックス委員会委員長

ニコニコボックスは、会員の皆さまからの自主的な心温まる善意のご寄付により、社会奉仕活動を活発に行うための財源になっております。何かうれしいことやおめでたいことがあった場合に祝い事をニコニコしながら寄付をすることで喜びを分かち合い、会員同士の親睦を深めてまいりたいと思っております。例会場を盛り上げ、賑わせる多数のニコニコ、ご寄付をお待ち申し上げております。また、オンライン申し込みなのですが、Zoomの下の方のチャットをクリックしていただいて、そちらからオンライン申し込みもできますのでそちらのほう、どうぞよろしくお願いいたします。1年間どうぞよろしくお願い致します。



高嶋 俊幸 職業交流委員会委員長

職業交流委員長を仰せつかりました高嶋と申します。1年の通年事業としまして、球風会のゴルフコンペがあります。あとは写楽クラブ、あと茶道、お茶の同好会の企画運営サポート、あと西風会、麻雀の企画運営のサポートという形でやらせていただいておりますが、本年度7ロータリークラブの球技担当クラブになっておりますので、皆さまからいろいろお手伝いいただくことがありますが、1年間どうぞよろしくお願い致します。



原田 久雄 青少年委員会委員長

今年度会長方針に基づきまして、次世代を担う青少年の育成ならびに支援をしてまいります。活動内容としましては、1つ目が東南村山地区中学高校生英語弁論大会の支援の継続。2つ目が、山形大学若手研究者支援としまして、山形大学青少年育成事業の検討。ここ数年、新型コロナ禍ということで実施に至っておりませんでした。改めて支援事業を検討すると。当クラブの会員の皆さまが興味を示し、昨今話題になっているテーマを模索しながら、会員ならびに若手研究者が互いに有意義な時間になるような卓話の時間を計画できればと思っております。3つ目が、米山奨学会委員会と連携しながら奨学生との交流機会の創出、そしてイベントと、奨学生を招待しながら交流を図っていきたいと考えております。

最後に、山形ローターアクト、山形西、南、東、中央、イブニングの5つのロータリークラブで設立しました。これに対する活動への理解と協力ならびに支援をしていくという計画になっております。コロナ禍で先は見えませんが、できる限り活動を実施していきたいと思っております。1年間どうぞよろしくお願い致します。



結城 和生 社会奉仕委員会委員長

当委員会は、蔵王の樹氷再生に向けての周知と活動としまして、これをロータリーリーダーの取り組みにし、8月27日、今月の最終土曜日であります。蔵王に登ってアオモリトドマツの枯死状況を視察するツアーを考えております。移動例会であります。皆さん多くの参加をお願いしたいと思います。あとは、IMへの協力ということも考えております。

2番目ですが、ニホンカモシカの実態周知とカモシカ救護所の支援。これは今年度の地区補助金の申請事業でもありまして、これから例会で卓話をいただく用意をしております。よろしくお願い致します。



吉田 福平 ローター財団・米山奨学会理事

市村会長のクラブ方針にありますように、ロータリー財団寄付目標を1人当たり150ドル、米山奨学会寄付目標を1人当たり15,000円の目標達成にまずは努めて参りたいと思います。特に金額にこだわらず、1人でも多くの皆さまにご協力いただきますようよろしくお願いをいたします。

ロータリー財団は菅原委員長、米山奨学会は地区の委員長も務めております芦野委員長を中心に、国際間の理解と親善と平和の推進につながるような活動ができればと考えております。これを成すことによって市村会長の今年度のテーマ「想像から行動へ」の達成につながっていくと考えておりますので、皆様のご協力を切にお願いを申し上げます。よろしくお願いいたします。



菅原 茂秋 ローター財団委員会

ロータリー財団は100年以上の長きにわたって教育支援プロジェクトということで資金を提供して世界の人々のために多大なる貢献をしております。世界規模のポリオ撲滅は有名でございますけれども、奨学生のさまざまな派遣等も行っております。このような取り組みをはじめ、実際に身近で実施されてきた補助事業を会員の皆さまに紹介をさせていただきながら、ロータリー財団月間が11月に予定してございますので、そちらでゲストスピーカーをお招きして財団の使命や取り組み等にもご理解をいただくということにまず努めて参りたいと思います。

2800地区の目標は150ドルということでございます。少額からでも結構ですので1人100ドル目指して、特別寄付をご協力をお願いしております。

今後、さまざまな取り組みなどもご紹介させていただきたいと思っておりますので、ご協力をお願いしたいと思います。



芦野 茂 米山奨学会委員会

先ほどのガバナー賞の一環として米山奨学金の順位が発表されておりましたので、今年度もガバナー賞をとれるように皆様のご協力をお願いしたいなと思っております。また今年度は米山奨学生を受け入れております。ベトナムのほうからハオ君という方で、カウンセラーには後藤章洋さんになっていただいております。皆さまと国際交流を踏まえながらご協力をいただきたいなと思っております。

私たちの活動方針は、10月に米山月間でございますので、その時に奨学生の卓話を準備しております。ぜひ、米山というものはどういうものかということを感じていただければと思っております。会長方針に基づき、寄付15,000円を目標にしております。その中の特別寄付10,000円をぜひ皆さまにお願いしたいと思っております。1,000円からでもかまいませんので、特別寄付をぜひ皆さま一人ひとりご協力をお願いしたいと思います。

ガバナーあいさつ



齋藤 榮助 さん

米沢中央ロータリークラブ
2020-21年度 パストガバナー

2年ほど前、公式訪問に伺ったのは8月31日でございます。コロナで地区大会が私の時も開催できず、本当にお詫びを申し上げたいと思います。それから私の年度では貴クラブから多大なご協力をいただきました。クラブ奉仕の委員長に武田さん、それから高嶋さん。青少年インターアクトでは佐藤英一さん。国際奉仕では武田秀和さん。米山には芦野さん、財団には東海林さん。数多く地区の方に出させていただきます。本当に御礼を申し上げたいと存じます。

本来ならば矢口年度の4月30日に行われる予定でございました地区大会に表彰のお祝いをすべきでありましたが、残念ながら今年も中止になりましたので、そのロータリー賞を取られた2クラブと、それからガバナー賞を取られた8クラブをお回りさせていただきまして、メーキャップをさせていただきながら表彰状をお渡しをしたいと思います。

当クラブはガバナー特別賞、これは北門ガバナー補佐からの推薦があってお渡しする賞でございます。それについては北門さんから後ほどお話をさせていただきますが、そのほかには、貴クラブは寄付総額第2位、米山寄付総額第1位、それから5,000万円達成、メジャードナーには3人いらっしゃいまして、本当に数多くの奉仕をいただいておりますことをこの場をお借りして御礼を申し上げたいと存じます。

副賞にお持ちしました、『ロータリークラブに入ろう!』という本がありまして、5冊ほど持ってきたので、この本をお渡しをしたいと思います。

これは今、群馬県の元パストガバナーをなさった田中久夫さんという方が、幻冬舎という出版会社から出された本でございます。大体ロータリークラブの本だと非常に硬い本が多いわけですが、この本は落語を聞くようなそんな笑話がいっぱい入っているような、そしてなおかつ簡単に読める、そういう本でございましたので、ぜひ会長、幹事さんにはお読みいただければなと思ってお持ちしたところでございました。

貴重な時間、ありがとうございました。



ニコニコBOX

〈8月1日〉

齋藤榮助ガバナー、吉澤彰浩さん／齋藤年度ガバナー賞

2020年－21年、齋藤ガバナー年度はお世話になりました。本日、当該年度のガバナー賞の伝達に参りました。

市村清勝会長／熱烈歓迎です

本日はコロナ禍にもかかわらず、齋藤パストガバナー、北門元ガバナー補佐、吉澤元事務局長にリアルでの参加をいただき、本当にありがとうございます。

佐藤章夫さん／ガバナー特別賞

この度は、図らずも私が会長をしていた西クラブに地区ガバナーであらせられた齋藤様に直接お褒めの言葉をいただき、身に余る光栄でございます。もとよりこれは西クラブ全体がお褒めいただいたことでございます。理事、各委員会委員長をはじめ、会員の皆さま方のご協力に心から感謝申し上げます。

遠藤正明さん／ガバナー特別賞を頂戴して

2020年－21年のクラブ活動に対し、ガバナー特別賞を頂戴することになり、大変うれしく感謝の気持ちでいっぱいです。これもひとえに会皆さまのおかげです。ありがとうございました。

2. 富士山ご来光を拜んで

7月29日、30日、大人の遠足で富士山登頂してきました。日本一の山頂に立ち、感無量でした。やってやれないことはないと感じたところです。

酒巻雅樹さん／1. カレーパングランプリ金賞受賞

2022年度カレーパングランプリにおいてラ・プロヴァンスの蔵王牛カレーパンとナンカレーが予選を通過。本選においてナンカレーが金賞を受賞することができました。来年は蔵王牛カレーパンも金賞を受賞できるようにさらにかんばります。ご愛顧いただいている皆さまに感謝し、ニコニコします。

2. 富士登山

日本のてっぺんの山、富士山に登ってきました。登山未経験で心配でしたが、同行の方々から助けられ、何とか山頂まで登り切ることができました。天候にも恵まれ、感動的なご来光を拜むことができ、改めて日本人に生まれて良かったと実感しております。体のあちこちが筋肉痛ですが、無事帰還できたことにニコニコします。

富田浩志さん／奉仕プロジェクト常任委員会での社会奉仕委員会、ニコニコボックス委員会、青少年委員会、それぞれの委員会の健闘と期待を含めて。

新藤幸紀さん／山形損保会会長に就任いたしました

保険代理店ときわ商事の店主を息子と交代しました。私は今後「取り締まれ役」となります。

齋藤豪さん／祖父の遠藤来二さんが永眠いたしました

東高の校長を務めさせていただきました祖父の遠藤来二さんが7月26日に永眠いたしました。98歳の大往生でした。長谷川浩二会員様におかれましては、祖父が生前のころより過分なご厚情を賜り、この度も最初から最後まで弔っていただきましてどうもありがとうございました。また、多くの会員の方々にも大変お世話になりました。重ねてお礼申し上げます。



北門 一忠 さん

米沢中央ロータリークラブ
2020－21年度 ガバナー補佐

私が推薦をしたのは、非常に印象が残っていて、多分2年前ですが、クラブ協議会に参加した時に、委員長からの報告を聞きながら、その時幹事でありました遠藤さんが、チェーンソーで手を切ったというような話が舞い込んできました。大丈夫かというような感覚の中で、遠藤さんが真っ赤に染まった包帯をしながら私の横で参加したということで、すごく記憶があります。

そんな中、会員増強ですね。聞いていてすごいなと思ったのは、7、8人の会員増強が成り立ったというお話を聞いた時に、羨ましくもあり、すごいなというような印象がございました。それが推薦の理由であります。それで今日にお話もさせていただきましたが、多々、30%ぐらいは要するに遠藤幹事の印象が強烈だったものですから、推薦理由の1つに挙がっているのかなというように思っております。

会員増強というのはロータリーの一番メインでありますので、皆さま方に本当にご協力願って、会員がどんどん増えていってるということを聞きました。それが推薦の理由でございます。おめでとうございます。

表彰を受けて



佐藤 章夫 さん

2020－21年度 会長

齋藤ガバナーから過分なお褒めのお言葉をいただきまして、誠に身に余る光栄でございます。もちろんこれは私個人がいただくものではなくて、西クラブそのものがいただく、そして会員一人ひとりのご努力に対するお褒めのお言葉だと思っております。

北門さんがうちのクラブに来られ、うちのクラブの感想を述べた中で、人数が多いことは多いんですけども、その年齢のバランスがよく取れてるなと言ってくださったのが非常に印象に残っています。改めて名簿を見ますと、年齢が、30代から私のような80代まできれいに揃っている。しかもあんまり偏っていないと。それからもう一つは、ほとんどの職業を網羅しているというようなことを改めて北門補佐さんから教えてもらったようなことがございました。

今日の栄誉は山形西ロータリークラブ全体のものでございます。これも地区のご指導、それから山形5ブロックの山形市内の7クラブ、近隣のクラブの方々との交流があればこそその実績であろうと思っております。今日は本当にありがとうございました。私のほうから会を代表して御礼を申し上げます。ありがとうございました。

本日出席 (8 / 1)	会員総数	出席会員数
	100名	65名 (Zoom参加者35名含む)